

症例 5



外科診療 症例紹介



胆嚢炎 胆嚢粘液嚢腫 トイプードル / 18歳 去勢オス

主訴

元気食欲はあるが、昨晚から嘔吐を数回している。
既往歴・慢性気管支炎・僧帽弁閉鎖不全症 Stage B2・慢性腎臓

検査

エコー検査にて、重度胆嚢粘液嚢腫、総胆管周囲の炎症、総胆管軽度拡張を認めた。
血液検査にて、軽度の黄疸、肝酵素の重度上昇、CRP 上昇を認めた。

治療 手術

点滴入院を開始し、翌日に再検査を実施し悪化傾向を認めたため総胆管閉塞や胆嚢破裂による状態悪化を危惧し胆嚢摘出を実施。
摘出した胆嚢の病理検査結果で、胆嚢粘液嚢腫と胆嚢炎を認めた。



軽度の総胆管拡張と周囲での炎症を認めた。



重度の胆泥貯留と粘液種様変性を認めた。

術後

高齢や基礎疾患があるにも関わらず、術後の様子や検査結果は良好で数日後に退院。
自宅での元気食欲も良好で合併症を引き起こすことなく元気に過ごしております。

胆嚢炎は、

・元気食欲低下・嘔吐などの消化器症状・尿の黄色化などが認められることがあります。胆嚢に関連した疾患の発見や治療が遅れてしまうと胆嚢破裂や総胆管閉塞などを併発し命に関わる重大な状態になる可能性が高いです。
「嘔吐をしている」「元気食欲の低下」などの症状がある際はお早めにご相談ください。